

## パブリックコメント等実施結果

### (1) 実施期間

- ・パブリックコメント：令和5年4月24日（月）から5月10日（水）まで（17日間）
- ・県政参画電子アンケート：令和5年5月2日（火）から5月10日（水）まで（9日間）

### (2) 意見総数 422件（うち、パブリックコメント：26件 県政参画電子アンケート：396件）

### (3) 主な意見と対応方針 <対応の区分>反映・盛込済：◎、その他：－

区分	意見の概要	対応方針	対応
全 体	アンケートで初めて知った施設も多く、SNS等も活用して公園の魅力の積極的なPRが必要である。	公園の認知度向上、活用に繋げるため、イベント等の活用例も含めSNS等の各種媒体、外部人材の活用による広報及びイベント等の誘致を行う。	◎
	豊かな自然を活かして、キャンプやオートキャンプ場、グランピングなどアウトドアを楽しむエリアを充実してもらいたい。	日本海エリアキャンプ場等へのPark-PFIの導入や利用の少ない施設の機能転換等によりキャンプ場等の整備を検討していく。	◎
	ウォーキングやサイクリング専用コースの整備、ベンチ等の休憩設備、標識等の整備など魅力的なルートを目指すべき。	案内標識や休憩施設等を含むルートの整備を検討する。	◎
	子どもたちが五感を使い自然を通じて様々なことが体験でき、世代を超えて人々が繋がる場所として整備してほしい。生態系保全や環境保全、SDGsの観点にも考慮してほしい。	自然体験・学習の場の創出、新たなアクティビティの導入など体験型の環境教育メニューの開発等を行う。	◎
	地元自治会で一部の公園施設やその周辺の清掃等を行っており、地元と連携した公園の管理を行う。	自治会やボランティア団体等が公園管理に参画する仕組み(指定管理者からの委託、アダプトプログラム等)を導入する。	◎
	移動販売やマルシェ、イベントを開催してほしい。	催し等による公園の占用利用・仮設工作物の設置にかかる許可権限を指定管理者に委任することで、利用者の利便性向上を図り、公園の活用を促進する。	－
	災害時に人々の命を守るための防災機能を兼ね備えてほしい。	ソーラー照明の設置や蓄電システムの整備等、防災機能の拡充について検討する。	◎
北 エ リ ア	南谷リハビリスポーツ広場は利用率が低い。あじさい畑やひまわり畑にしてはどうか。使用されていないゲートボール場などを芝生化し、グラウンドゴルフができるようにしてはどうか。	利用頻度が低い施設又は利用されていない公園施設を多目的利用できる芝生広場等への機能転換を検討していく。	◎
	東郷池の浸水対策や、池側の腐食した柵の改修をしてほしい。	浸水後の排水効率が良く地盤沈下にも柔軟に対応できる形状への変更を検討していく。また、公園が安全に利用できるよう適正な管理・修繕を行う。	◎
南 エ リ ア	燕趙園の魅力発信のできる人材開発及び食提供など魅力開発が急務である。	外部人材の活用を含め公園の魅力発信を進める。また、飲食施設等へのPark-PFIの導入の検討や食に関するイベント等での公園の活用など、魅力向上を図る。	◎
	シバザクラとは時期が異なる花を植えてはどうか。	四季折々の花等の見どころの創出に加えて木陰などで居心地の良い空間を創出する。	◎
日 本 海 エ リ ア	オートキャンプ場やグランピング施設の誘致、バーベキュー設備やテラスデッキを設置してほしい。他のアクティビティとのパッケージ化ができるとうい。	社会的ニーズに応じたキャンプ場等とするため、さらなる民間活力の活用を進めるPark-PFIの導入を図る。	◎
	はわい長瀬地区の環境整備をし、サイクリングや散策など健康増進をする憩いの場としてほしい。	サイクリングや散策に快適な環境の整備を進める。	◎